

# 一般質問通告書一覧表

平成24年12月11日招集

第55回 嘉手納町議会定例会

| 受付番号 | 質問者        | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者       |
|------|------------|--|---|-----------|
| 1    | 8番<br>山田政市 | <p>1 去る11月5日に実施された県下一斉沖縄県広域地震・津波避難訓練の本町における総括は。そして西浜区自主防災組織団に最大限の支援と密な連携を</p> <p>2 津波避難ビルの確保は西海岸に面している本町にとっては喫緊の課題である。そこで同ビルの確保に関する取り組み状況は</p> | <p>① 大津波浸水想定警戒区域を大きく抱える西浜区区民の関心の薄さを露呈した訓練だったと考える。しかしながら不満足の結果から、それを反省し改善点を改めていけば、「失敗は成功のもと」になるとも考えるが町当局の総括は。</p> <p>② 西浜区の自主防災組織団が結成してから4か月が経過した。そして、今回の避難訓練は団員にとってはまさにデビュー戦であり、緊張する中、懸命に与えられた任務を遂行している姿を目の当たりにしたとき、私は自主防災組織団の一員として「自分たちの地域は自分たちで守るしかない。だから、一人の犠牲者も出してはならない」との強い決意を再確認した。そこで、町当局は同防災組織に対する支援を最大限に行うと同時に行政側との連携をもっと密にすべきだと考えるが町当局の見解は。</p> <p>① 津波避難ビルとしての協定締結に関する進捗状況は。</p> <p>② 本町と同じ西海岸に面している北谷町、読谷村の両町村の同協定の締結状況は。</p> <p>③ 津波避難ビルとしての協定締結ができる第1号のビルの誕生に早急に取り組み、その話題性によって、第2号、第3号と避難ビルを誕生させて、町民の防災意識の高揚を図ってみてはどうか。</p> | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者       |
|----------|------------|--|---|-----------|
| 1        | 8番<br>山田政市 | <p>3 道の駅「かでな」のオープンを機に本町の観光産業も次第にはずみがついてきた。そこで「嘉手納観光協会」を創設することを提言する</p> <p>4 米軍人等に対する綱紀粛正策として一目で確認できる身分証明証の首掛けの表示義務化を</p> | <p>沖縄県のリーディング産業である「観光産業」は、本県産業界の中心的役割を果たしている。本町においても道の駅「かでな」のオープンを機に観光産業も次第にはずみがついてきた。ところで、私は2003年4月にオープンした「道の駅」の成功を祈念して同年6月の議会の一般質問において、本町の活性化を図ることを目的に、「嘉手納町観光協会」を創設することを提言した。その当時の産業振興課長の答弁を掻い摘んでみます。「どの程度の活性化を求められるか。議論を深めた上で設立が可能か否かを判断すべきと考える。議員の提案は、今後の調査研究を進めて整理していきたい」と述べている。あれから、9年余の年月が経過しているが、もうそろそろ創設に漕ぎつけても良い時期にきていると考えるが。</p> <p>本町議会は、米軍人等及び米軍による事件、事故が起きると米国沖縄総領事に抗議に赴く場合がある。その時に入口検問所で同総領事館が準備した身分証明証に相当する首掛け用のカードを渡される。それなら、米軍人等が民間地にある飲食店に入店する場合には、逆に米軍人等に身分証明証の首掛けの表示義務化を米軍側に実行させるべきと考える。そのことで、米軍人等による事件、事故は激減すると考えるが。</p> | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者          | 質問事項   | 質問要旨   | 答弁者                                   |
|----------|--------------|--|--|---------------------------------------|
| 2        | 6 番<br>仲村渠兼栄 | <p>1 うたの日コンサート誘致について</p> <p>2 新入園児、1年生の紫外線対策を</p> <p>3 道の駅の壁に大型ビジョンの設置を</p> <p>4 観光協会設立を</p> | <p>沖縄戦の終結とされる慰霊の日の翌日6月24日がうたの日と位置付けられて13年目を迎えます。決して反戦コンサートではなく、歌をお祝いしたい目的で誰でも参加できる1万人規模の大型イベントです。実行委員会側と交渉を重ねた結果、本町は開催場所、施設、環境、協力体制などすべてをクリアした市町村で、誘致に向けて是非、声を発信してほしいが、町長の見解を伺います。</p> <p>野外での授業（体育の時間等）は紅白帽子をかぶり行われていますが、新入生（園児）に対して紫外線対策及び免疫力低下防止等を目的に従来の紅白帽子に変え、後頭部部分を覆っている紅白帽を支給する予定はないか。</p> <p>一括交付金を活用し、道の駅の正面の壁に大型ビジョンを設置し、本町の伝統文化、スポーツ活動、各種団体、町内店舗の紹介などを含めた嘉手納町の紹介をする絶好の場所と機会（一括交付金）であると思うが、設置の予定はないか伺う。また、メリットとデメリットは。</p> <p>商工会及び産業環境課で町の観光事業を行っているのが現状です。民間の特に若い世代を中心に観光とイベントの専門スペシャリストを活用した組織づくりができないか。また、組織発足時における一括交付金の活用ができないか伺います。</p> | <p>町長<br/>當山宏</p> <p>教育長<br/>真喜屋清</p> |

| 受付<br>番号 | 質問者          | 質問事項                                    | 質問要旨   | 答弁者                          |
|----------|--------------|---|--|------------------------------|
| 2        | 6 番<br>仲村渠兼栄 | 5 中央区の町道の早急な<br>改修工事を                   | 大湾・牧原線の開通により中央区の交通量が若干減った。中通りの歩道ガードパイプの破損と通行に支障のあるプランターなど、旧中央公民館からあしびな公園までの町道のでこぼこ道、雨降りには車とすれ違う際には、歩行者に水がはねる箇所がたくさんあり、歩道の白線も見えない箇所もある。過去 10 年間工事もなく現在の状況である。改修工事の予定は。  | 町長<br>當山宏<br><br>教育長<br>真喜屋清 |
| 3        | 5 番<br>照屋唯和男 | 1 農業経営支援について<br><br>2 町長の公約実現の進捗<br>状況は | ① 農家が必要とする農機具備品の確保方法での対応は。<br>② 農業後継者育成確保対策への町の取り組みは。<br>③ 農業機械士育成強化対策として町の取り組みは。<br>④ 農業経営改善資金の活用状況はどのようなになっているか。5年間での実績は。<br><br>① 防音住宅の電気料の助成及び太陽光発電システムの設置を求めていくことと、告示後住宅及び店舗、事務所への適用を求めていくことへの取り組み。<br>② 防衛省買い上げ用地の利活用への取り組み。<br>③ 比謝川の環境保全に配慮し、住民の憩いの場や観光の拠点としての利用促進。<br>④ 農業、漁業就業環境の改善。ハーベスターの導入や漁港の浚渫、農業漁業振興への取り組み。<br>⑤ 各種団体が入居するボランティアセンターの建設への取り組み。 | 町長<br>當山宏                    |

| 受付<br>番号 | 質問者         | 質問事項                      | 質問要旨   | 答弁者       |
|----------|-------------|---------------------------|--|-----------|
| 4        | 14番<br>田仲康榮 | 1 基地関連諸問題への対応方針の策定と具体的実践を | <p>(1) 東区内、騒音指定第3種区域での住居、土地買い上げ(国有地)問題への対応と今後の町都市計画事業策定の先行具体化を。最近、屋良、千貫田地域内で土地家屋買い上げが顕著で虫食い状況が多くなり、“基地外基地”が住環境を圧迫、異様な雰囲気をかもしている。将来の品格に満ちた嘉手納町建設の思いと逆の現象だ。これ以上の地域のコミュニティー破壊は問題である。町当局の対応と今後の都市計画像を伺いたい。</p> <p>① 基地外基地の存在をどう思うか。<br/> ② 基地外基地をつくらせない方策は町として持っているか。<br/> ③ 基地外基地の活用について具体的考え、計画はあるか。<br/> ④ 現在の買い上げ地の総面積と個所は。</p> <p>(2) 基地内からの悪臭の防除対策の具体化を図れ。</p> <p>① 悪臭に対する町独自の調査分析への対応を。<br/> ② これまでの国の調査で「ベンゼン」「アセトアルデヒド」の検出結果が出ているが、これらの有毒成分の身体への影響、害毒はないか。<br/> ③ 国に対し、悪臭測定器購入への補助金要請を。</p> | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者         | 質問事項 | 質問要旨  | 答弁者       |
|----------|-------------|------|---|-----------|
| 4        | 14番<br>田仲康榮 |      | <p>(3) 基地沿い、県道74号線付近（海軍駐機場近く）での死亡（病死）要因と爆音、悪臭成分との関係解明に徹底的なメスを。</p> <p>① 悪臭の検出成分は身体に影響を与えることが解明されており、基地から発生する悪臭や排気ガスが町民の身体に害毒を及ぼしていないかの有無を町として徹底調査、分析し、排除のために対策をとることは緊要だ。対応を伺いたい。</p> <p>② 医療機関とタイアップし、町民の健康被害をなくす対策をつくるべきだがどうか。伺いたい。</p> <p>(4) 嘉手納基地の計画的返還を。</p> <p>① 県道74号線、国道58号沿いから基地内へ幅200メートルの返還要求を。- 兼久ヨットハーバー前から「道の駅」前まで幅200メートル基地内を返還させ、町民地域との緩しゅう帯をつくり、爆音、悪臭、排気ガスを防ぎ町域を拡大する。-</p> <p>(5) 以上のような対策を推進するため基地対策部門の強化を。</p> <p>① 基地返還アクションプログラムの策定チームの編成を。</p> <p>② 基地の計画的返還のため長期的対応ができる専門職員の配置を。</p> <p>③ 日米両政府の米軍再編合意での「嘉手納基地以南の基地返還」のあり方に対し、町長としての見解を。</p> | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者                          |
|----------|------------|--|---|------------------------------|
| 5        | 3番<br>奥間政秀 | 1 かでな文化センターについて<br><br>2 しまくとうば普及に対する考えは<br><br>3 民話編集の進捗状況は | ① かでな文化センター機能向上事業の進捗状況と今後の予定は。<br>② 町民も交えて意見収集する話し合い場はあるのか。また、話し合いの場があるのであれば、町民代表の人も含め具体的にどのように進めていくのか。<br>③ 平成25年度以降のバリアフリー化に向けての準備は、今年度中から進めるのか。<br>④文化センターに大型スクリーンの設置は出来ないか<br><br>① 町内の学校教育の中での「しまくとうば」の時間は。<br>② 地域の「しまくとうば」ボランティアの現状は。<br><br>① 完成時期と町民への告知方法は。<br>② 民話集の活用方法は。 | 町長<br>當山宏<br><br>教育長<br>真喜屋清 |
| 6        | 10番<br>知念隆 | 1 子ども医療費の高校3年生までの無料化について<br><br>2 防災対策について                   | ① 現在、中学校3年生まで無料となっている子ども医療費を、さらなる子育て支援策として、高校3年生まで引き上げをしてはどうか。<br>② 高校3年生まで引き上げた場合、新たに対象となる人数は何人か。<br><br>① 現在設置されている防災広報無線は戸外の人には有効であるが、戸内にいる人にはほとんど聞こえない。戸内にいる町民への災害通報対策をどう考えているか。<br>② 災害時の避難情報などをいち早く   | 町長<br>當山宏                    |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項  | 質問要旨  | 答弁者       |
|----------|------------|---|---|-----------|
| 6        | 10番<br>知念隆 | <p data-bbox="443 779 775 855">3 本町の人口目標と住環境整備について</p> <p data-bbox="443 1406 775 1482">4 町内の公園に健康遊具の設置について</p> | <p data-bbox="836 250 1289 376">町民に知らせる防災ラジオを各世帯に配布できないか。西浜区をモデル地域として始めてはどうか。</p> <p data-bbox="807 394 1289 474">③ 自主防災組織結成に向けた町の支援と各区の進捗状況について。</p> <p data-bbox="807 492 1289 663">④ 先月11月5日に行われた防災訓練は町民の参加が少なかったが、防災に対する町民の意識高揚をどうしていくか、課題について伺う。</p> <p data-bbox="807 779 1289 949">① 本町の人口目標について町の見解を伺う。本町の公営住宅に住んでいる独居世帯は何世帯か。(県営と町営の内訳)</p> <p data-bbox="807 967 1289 1093">② 独居老人等の孤独死や事故を防ぐため独居高齢者用町営住宅(ワンルーム型)の建設はできないか。</p> <p data-bbox="807 1111 1289 1281">③ 大きな土地を必要としない小規模の町営住宅建設について。人口増を図るため町内の空き地を活用し小規模町営住宅の建設ができないか。</p> <p data-bbox="807 1397 1289 1478">① 町内の公園に町民の健康増進を図る健康遊具の設置を。</p> <p data-bbox="807 1496 1289 1576">② 県内で公園に健康遊具を設置している市町村の状況について伺う。</p> | 町長<br>當山宏 |
| 7        | 7番<br>石嶺邦雄 | 1 町内外灯の点検及び新たな設置を   | <p data-bbox="807 1684 1289 1908">町内外灯は今年の台風により、かなりの数が故障し、地域の防犯等に影響があるかと思えます。さらに設置が必要な場所もあるかと思えますが、そこでお伺いいたします。</p> <p data-bbox="807 1971 1289 2051">① 今年の台風でどれくらいの数の外灯に不備が生じたか。また、その補</p>   | 町長<br>當山宏 |



| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項               | 質問要旨  | 答弁者                          |
|----------|------------|--------------------|---|------------------------------|
| 7        | 7番<br>石嶺邦雄 | 2 兼久体育館のリニューアルを    | <p>修にどのくらいの期間を必要としているか。</p> <p>② 各区自治会長に区民から意見を聴取させ、新たな設置が必要な場所の調査はできないか。</p> <p>③ 昼間に点灯している外灯も度々見受けられるが、無駄な電力消費になるのでその点検も含めて、総合的な点検を行っていく予定は。</p> <p>現在、嘉手納町内には室内スポーツ施設として嘉手納スポーツドーム等がありますが、町内スポーツ少年団、一般の団体には、剣道、柔道、レスリング、バレーボール、体操など色々な団体があり、それらの多目的な利用可能な室内体育施設が必要かと思われませんが、そこでお伺いいたします。</p> <p>① 兼久体育館は、築何年経過している施設か。また、残りの耐用年数は。</p> <p>② 現在の周辺敷地も活用して、多目的スポーツコンベンション施設へリニューアルできないか。</p> <p>③ 一括交付金を利用して取り組めないか。</p> | 町長<br>當山宏<br><br>教育長<br>真喜屋清 |
| 8        | 15番<br>當山均 | 1 各字で旧字地図の作成に向け支援を | <p>字屋良共栄会では、2011年12月に「字屋良今昔マップ」を2012年5月に「戦前期の字屋良集落の分布図」を完成させた。本図は、法務局備え付けの「公図」（1948年作成）と沖縄県公文書館の「航空写真」（1944年米軍撮影）をもとに、分布図の戸主名及び屋号は「字別戸籍調査」（1945年申告）と字屋良出身の老健な方々から聞き取</p>  | 町長<br>當山宏<br><br>教育長<br>真喜屋清 |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項 | 質問要旨   | 答弁者                                   |
|----------|------------|------|--|---------------------------------------|
| 8        | 15番<br>當山均 |      | <p>り作成した。旧字地図作成委員会の中<br/>心的リーダーとして当事業を牽引して<br/>頂いた伊波勝雄氏は「驚嘆すべきは、<br/>ご協力頂いた古老各位の記憶の確かさ<br/>である…」 「今昔マップは百の言葉を<br/>駆使して語りかけるよりも、能弁であ<br/>り雄弁である。まさに“百聞は一見に<br/>如かず”である」と語っている。しか<br/>し、戦後 67 年が経過した今日、字屋<br/>良のみならず各字において、実体験を<br/>もとに多くのことを語り得る老健な方<br/>々から聞き取れる機会は時間的に限ら<br/>れるだろう。さて、字屋良が先導的に<br/>作成した旧字地図を各字も作成し、そ<br/>れを繋ぎ合せれば、大戦により喪失し<br/>た豊かな田園的風景を思い描くことが<br/>でき、戦前の嘉手納集落を知っている<br/>方々にとっては昔の暮らしぶりを思い<br/>起こす機会になるだろうし、知らない<br/>者にとっては父母あるいは祖父母の生<br/>きた証を見つける良き資料になるだろ<br/>う。また、町域の 83 パーセントと基<br/>地に接続され、昼夜問わず爆音が轟く<br/>日常が当たり前だと刷り込まれている<br/>若者、子どもたちに対しても平和を希<br/>求する強いメッセージにもなる。つい<br/>ては、各字においても、旧字地図を作<br/>成しようとの機運を高めるためにも、<br/>行政がどのような支援ができるか検討<br/>して頂きたい。さらに公図や航空写真<br/>等の資料収集、編集、鳥瞰図印刷費な<br/>どは多額の経費を必要とするので、負<br/>担が厳しい字に対して実費への財政支<br/>援があれば、さらに機運が高まるこ<br/>とが期待できる。については、町長及<br/>び教育長より各々の見解を伺いたい。</p> | <p>町長<br/>當山宏</p> <p>教育長<br/>真喜屋清</p> |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者                                   |
|----------|------------|--|---|---------------------------------------|
| 8        | 15番<br>當山均 | <p>2 生活困窮世帯を対象に実施している支援事業選定方法等の統一化を</p> <p>3 「高齢者外出支援事業」の対象拡大を</p> | <p>現在、町が実施している生活困窮世帯（生活保護法には適用しないが、それに準ずる世帯）に対する支援事業を調査するなかで選定方法等が統一されていないのではとの疑問を抱いた。よって、次の質問及び提案を行う。</p> <p>① 現在、町が実施している生活困窮世帯に対する支援事業名及び支援内容を伺う。</p> <p>② 「住宅防音空調施設維持管理費補助金」及び「要保護、準要保護児童援助費」の事業内容、事業対象の基準、周知方法、選定方法などを伺う。</p> <p>③ 生活困窮世帯に対する支援事業の周知徹底を図るため、毎年、学校関係や民生委員及び自治会長等を対象に説明会を開催することが必要と考える。その対応について伺う。</p> <p>④ 生活困窮世帯に対する支援事業における対象の基準、選定方法などを統一化すれば、今年9月議会一般質問において提案した「生活困窮世帯に対する住宅改修支援事業」の制定も可能ではないか。</p> <p>⑤ 町が生活困窮世帯に対する支援事業を実施するにあたり、その対象となる大元の「毎年度ごとの生活困窮世帯リスト」の作成が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>町は、介助者なしでは一般の交通機関を利用することが困難で外出支援を必要とする方々に対する支援として「高齢者外出支援事業」を制定している。事業実施にあたり、沖縄県福祉介護タクシー事業協同組合と委託契約を</p> | <p>町長<br/>當山宏</p> <p>教育長<br/>真喜屋清</p> |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項                                      | 質問要旨   | 答弁者                          |
|----------|------------|---|--|------------------------------|
| 8        | 15番<br>當山均 | 4 著しく危険な密集市街地「嘉手納2番地地区」住宅環境整備へ向け、早急に事業着手を | <p>締結しているが、ほとんど利用されていない実態が判明した。町は本事業の対象者を「…介護保険において自立、または要支援1もしくは要支援2に認定された寝たきり度判定基準のAまたはBの方…」と規定しており、近隣市町村と比べて対象枠が狭く、利用したい対象者と利用できる対象者のミスマッチが有効に利用されていない要因だと思ふ。本事業が有効に利用されるには、要支援ランクの方々だけを対象にするのではなく「要介護ランク」の方々まで対象拡大しなければならないと考ふる。よつて、次の質問及び提案を行う。</p> <p>① 先ず、本事業実施から現在までの年度ごとの利用件数及び利用者数は。</p> <p>② 本事業のみならず全ての高齢者福祉事業を毎年、民生委員や福祉事業所等に対する説明会を開催するなど、周知徹底を図ることが必要と考ふる。その対応について見解を伺う。</p> <p>③ 本事業の対象者を「要介護ランク」の方々まで対象拡大すべきとの提案に対する見解を伺う。</p> <p>国交省が発表した、地震の際に大規模火災が発生する恐れがあり、避難も困難な「著しく危険な密集市街地」に県内では唯一本町の「嘉手納2番地地区」が指定を受けた。その発表に対し、建設部長は「…住宅環境整備のため、どのような手法が適しているか調査していく」とのコメントを寄せている。行政が緊急かつ主体的に総力を挙げて</p> | 町長<br>當山宏<br><br>教育長<br>真喜屋清 |

| 受付<br>番号 | 質問者        | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者                                   |
|----------|------------|--|---|---------------------------------------|
| 8        | 15番<br>當山均 |  | <p>取り組まねば改善できない事業だと認識する。については、住宅環境整備に向けた調査の基本方針及びその進捗状況、町の強い決意を伺う。</p>  | <p>町長<br/>當山宏</p> <p>教育長<br/>真喜屋清</p> |
| 9        | 1番<br>德里直樹 | <p>1 準要保護世帯等に支援事業の構築を</p> <p>2 母子、父子世帯へ住宅支援事業を</p> | <p>沖縄県は一括交付金を利用して準要保護世帯等の就労等が必要な子育て世帯の親に対する就労及び養育支援と子どもに対する学習支援等を行い、準要保護世帯が生活保護に陥らないよう防止する目的に「沖縄県子育て総合支援モデル事業」が嘉手納町で実施されます。本町の準要保護世帯への支援策について見解を伺います。</p> <p>① 沖縄県子育て総合支援モデル事業の内容は。</p> <p>② 準要保護世帯数は。</p> <p>③ 平成24年6月定例会の一般質問に「学習支援事業への本町の対応は」について当局の答弁からこれまでの取り組みを伺う。</p> <p>④ 一括交付金を活用し準要保護世帯の親に対する就労支援、養育支援、子どもへの学習支援等を図る体制の構築を提言しますが、当局の見解を伺います。</p> <p>沖縄県は一括交付金を利用し民間のアパートを借り上げ、1年を限度に母子世帯に貸し出し、自立した生活を送れるよう支援する「県母子家庭生活支援モデル事業」に取り組んでいる。本町の母子、父子世帯の現状を鑑み支援策について当局の見解を伺います。</p> | <p>町長<br/>當山宏</p>                     |

| 受付<br>番号 | 質問者         | 質問事項                                | 質問要旨   | 答弁者       |
|----------|-------------|-------------------------------------|--|-----------|
| 9        | 1 番<br>德里直樹 |                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 母子家庭生活支援モデル事業の内容は。</li> <li>② 18歳未満の児童がいる母子、父子世帯数は。</li> <li>③ 町営住宅、県営嘉手納高層住宅に入居する母子、父子世帯数は。</li> <li>④ 町営住宅、県営嘉手納高層住宅の過去5年間の母子、父子世帯の入居契約数は。</li> <li>⑤ 本町の母子、父子世帯の現状から事業への見解と支援策を伺う。</li> <li>⑥ 一括交付金を活用し、母子、父子世帯へ住宅支援事業を図り、生活支援や子育て支援、就労支援等、総合的な支援体制の構築を提言しますが、当局の見解を伺います。</li> </ul> | 町長<br>當山宏 |
| 10       | 4 番<br>新垣貴人 | <p>1 選挙公報について</p> <p>2 ごみ問題について</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 県内で実施の市町村は。</li> <li>② 本制度の意義について見解を伺う。</li> <li>③ 本町において実施時期は。</li> <li>① 過去5年間のごみ排出量を伺う。</li> <li>② 現在、ごみ袋の口はガムテープ等で閉じると回収されないが、何故か。その理由は。</li> <li>③ 草木だけを家庭ごみとして出す際、指定袋以外の袋に入れても回収されるが、何故、周知されていないのか。</li> <li>④ 生ごみ処理機の補助状況について伺う。</li> </ul>                                      | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者         | 質問事項                                  | 質問要旨   | 答弁者       |
|----------|-------------|---------------------------------------|--|-----------|
| 10       | 4 番<br>新垣貴人 | 3 野國總管商品券について<br><br>4 公営住宅建設について     | <p>① 当事業における現在までの成果を伺う。</p> <p>② どのような店で使用されたか。使用状況を把握しているか。</p> <p>③ 換金までの手順を伺う。</p> <p>④ 購入者の未使用分の商品券売上は行政、商工会においてどのように会計処理されているか。</p> <p>① 若年層（20代～40代）における過去5年間の世代別人口動態は。</p> <p>② 町の将来の人口ビジョンと人口目標達成値を伺う。</p> <p>③ 若年世代の人口増加及び定住化を図るため、若年世代対象の公営住宅建設を提案するが、その見解は。</p> | 町長<br>當山宏 |
| 11       | 9 番<br>福地勉  | 1 基地被害への対応を聞く<br><br>2 町の商業、観光の振興策を図れ | <p>① 軍用機からの排気ガス測定を多くの町民が望んでいるが、行政の意見を再度聞く。</p> <p>② オスプレイ配備撤去行動の今後の課題と具体的取り組みは。</p> <p>③ 海軍駐機場の移転後、現在の場所を緑地化するように交渉を。</p> <p>① 商業振興策（短期5年後、中期10年後、20年後）のビジョン策定を願う。</p> <p>② 比謝川の堰を超えてカヌー等が渡せれば、さらなる観光の活性化を図れるが行政の見解は。</p>  | 町長<br>當山宏 |

| 受付<br>番号 | 質問者       | 質問事項   | 質問要旨  | 答弁者       |
|----------|-----------|--|---|-----------|
| 11       | 9番<br>福地勉 | <p>3 町が発注する工事、利潤の町内循環を図る町内業者優先の施策を</p> <p>4 文化行政について</p> | <p>① 6月議会で質問した（地元企業優先発注等に係る実施方針）その策定を望むが。町内業者優先発注の施策検討は行ったか。</p> <p>② 同じく6月議会で質問した文書での要請（町の建設工事を受注した業者が、下請業者を選定する場合は、町内業者を優先して選定するよう文書で要請すること。また、町の建設工事を受注した業者が、建設資材等を調達する際は、町内業者を優先して購入する）よう文書で要請は行ったか。</p> <p>① 保存団体への助成金の見直しはできないか。（補助金の増額）</p> <p>② 保存会等の協力を得て映像資料を残してほしい。映像資料作り、録音等専門的知識と予算的にも伝統芸能を保存している団体の力では困難。貴重な財産を守るためにも町予算での対応を望むが。</p> | 町長<br>當山宏 |